

2015年2月9日 14時より 理化学研究所 和光キャンパスにて
プログラムオフィサー サイトビジット

2015年1月26日より理研小型中性子源システムRANSならびに周辺機器すべての解体移設作業が開始しました。この時期に、2014年度の研究開発進捗状況報告ならびに現場の見学を行っていただきました。

現場ではプログラムオフィサーの先生方、JST関係者の皆様に、これまでRANS運転を行っていたRIBF棟地下1階K1北側スペースでの解体作業中のRANSの様子、また移設先の中性子工学施設棟実験ホールの様子をご覧いただきました。

当日プログラム

光・量子融合連携研究プログラム

「ものづくり現場で先端利用可能な小型高輝度中性子源の整備・高度化」

理化学研究所 光量子工学研究領域

レーザー棟 1階 会議室

POサイトビジット 家泰弘統括PO, 井上信PO, 森井幸生PO

理研側 出席者 竹谷篤、須長秀行、高村正人、池田義雅、大竹淑恵

14:00-14:30 進捗状況とH27年度計画 大竹 淑恵

14:40- RIBF棟地下1階RANS解体現場

15:20- 新建屋

15:40- ディスカッション、アドバイス

サイトビジットの様子

報告会場にて



理研小型中性子源RANS 移設のため解体作業中ターゲットステーションベースの前で



陽子線ライナックRFQとアンプ電源の合間で、解体前にチェックしておくべき点などご指導を受ける



ターゲットステーションの中にあつた鉛の山とベース



移設先の中性子工学施設棟 実験ホール視察の様子。

